

矢部高校通信

令和6年7月12日(金)

文責：校長

「農業と環境」でサツマイモ栽培

林業科学科は大学科「農業」に属しますので、1年生は科目「農業と環境」において栽培の基礎を学びます。今年はサツマイモの「べにはるか」という品種を栽培しています。マルチを張った畠に丁寧に200本ほど苗を植え付けていました。秋にはたわわに実ったサツマイモが収穫できることを願っています。笑顔の生徒たちの姿が浮かびます。



生徒会役員改選



矢部高校では、この時期に役員改選が行われます。会長1名、副会長2名、書記2名、監査2名の改選です。副会長のみ選挙となり、そのほかは信任投票となりました。各候補者は、これから矢部高校を「このように変えたい」と緊張しながらも、その気持ちを熱く伝えていました。応援者も精一杯立候補者の思いや魅力を伝えてくれました。

学校運営協議会

本校では、保護者代表、地域住民、地域行政、地域有識者、地域教育委員、同窓会、地元中学校、大学、地域企業、校長、防災担当のメンバーで構成されています。今年度の教育目標及び評価計画について承認いただきました。また、魅力的な広報活動や寮について意見が出されました。今後、日頃の取組みを見ていきたい健全な運営のためにアドバイスをいただきます。また、地域みらい留学で夢を持って入学した1年生の意見発表も聞いていただきました。



野球部後援会



少人数の部活動ですが、地域の多くの方から支援いただいている。OBではなくても応援したいと思っておられるることは野球部としても幸せな事だと思います。ありがとうございます。



1学期の期末考査がありました。初日から真剣に取り組んでいました。行事が多い時期ではありますが、学習の成果はしっかりと発揮してもらいたいですね！

登校指導



育友会の皆様にも御協力いただき、町内3か所で登校指導が行われました。バイク通学の生徒も多いことから、安全確認は必須です。公道に出る場所にも左右確認の看板が設置されました。この看板は事務の先生の手作りです！

主任主事資質向上等研修



昨年度から先生方も年間の研修記録を提出することになりました。指導力の向上や生徒理解、安全管理や働き方改革など年間を通じて多くの研修があります。私自身、昨年度は校内外含めると30回ほどになりました。学校運営を担っていただく主任主事の先生方にも県立教育センターから講師をお招きし、よりよい学校づくりのための研修を実施しました。「心理的安全性を確保した職場環境」についてなど、グループワークを行いながら受講いただきました。

「正門一礼」

正門には「正門一礼」という看板があります。学校生活や家庭生活、これから社会生活中でも大切なのが「あいさつ」です。あいさつはコミュニケーションの第一歩でもあり、その人の心の状態を表していると思います。育友会の皆さんに街頭指導をいただいたこの日も生徒たちに大きな声であいさつをしていただきました。生徒たちも立ち止まり、正門一礼を実践していました。生徒たちからも「気持ちいいあいさつができる学校にしたい」との声もありました。その気持ちに負けないように職員も取り組んでまいります。



「地域みらい留学」東京会場



昨年度まで、全国の加盟校は110校、熊本では矢部高校だけでした。今年度は、加盟校140校、熊本県内も5校となりました。先日行われた東京会場の説明会には多くの中学生やその保護者の方が参加されたようですが、どの高校も意欲ある生徒の獲得に向けて精力的に声を掛けられていたようです。本校も生徒・職員3名で参加し、山都町と矢部高校の魅力を伝えてくれました。7月には大阪会場でも行われます。